

研修テーマ	「農薬の安全性について」	参加者	埼玉県支部 16名 その他 1名
講師	瀧井新自氏、竹内和也氏 (日産化学㈱生物科学研究所)	場所	日産化学㈱生物科学研究所
資料	_____	記録	田窪隆彦
目的	農薬の毒性試験による安全性評価、残留試験による環境中への曝露評価などについて学び、また研究施設を見学することにより、農薬の取り扱い上の注意点や安全性、適正な使用方法についての見識を高めることを目的とする。		

研修内容

農薬の安全性評価(講義)、各研究施設(水生生物、除草剤、殺菌剤、殺虫剤)の見学

研修室では、農薬開発のプロセス、安全性確保のための各種毒性試験、安全性評価のポイント、ADI(1日摂取許容量)、消費者の安全性確保などについて解説を受けた。

研究施設では、水生生物に対する毒性試験、作物に対する薬剤(除草剤、殺菌剤、殺虫剤)の実用性試験の様子、各試験に用いられる生物(菌類、害虫など)の飼育・管理状況などを見学。



講義風景(農薬の安全性評価)



見学風景(水生生物試験室)



見学風景(除草剤実験圃場)



見学風景(害虫飼育室)

なかなか目にすることの出来ない研究施設ということもあり、熱心な質疑・応答がなされた。